

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	環境施設課担当課長	近藤 裕二
環境-11 最終処分事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 環境施設課 関連課	
総合計画上の位置付け	分野	生活環境	施策の方針	3Rの推進・ごみの適正処理

1 事業の目的

対象	焼却炉から排出される焼却残さ
意図	焼却残さの適正な処分及び資源化の推進を図るため。
効果	最終処分場周辺の環境を保全し、焼却残さの資源化を図ることにより、循環型社会が形成される。

2 平成26年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・焼却残さ全量を溶融固化し、路盤材等に加工することによって資源化を推進した。 ・最終処分場周辺の環境を保全し、適切な維持管理を行った。 ・最終処分場の廃止に向けた検討を行った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	265,174	決算値(千円)	213,851	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	265,174	一般財源	213,851	
事業経費運営	人員配置数	1.0	人員配置数	1.0	
	人件費(千円)	7,740	人件費(千円)	7,888	
	総事業費(千円)	272,914	総事業費(千円)	221,739	
市民1人当りの経費(円)	1,540	市民1人当りの経費(円)	1,249		
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	最終処分場の廃止に向けた検討を行なう。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	神奈川県と廃止に向けた協議を行ない、廃止に必要な指摘された、敷地内地中ガスの安定化を促進するため、地中のガス抜き設備設置の検討を行なった。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	地中のガス抜き設備を設置し、敷地内の地中ガスの安定化を証明した上で、廃止に向けた協議を進める。	

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入 △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか △-1. 協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	最終処分場を廃止し、農地として地権者へ返還するための土木工事等を実施していく必要があるため。
総評	埋立て可能な最終処分場を持っていない本市では、焼却残さの溶融固化処理を継続していくことが必要である。 最終処分場の維持管理については、埋立ては終了しているものの、廃止できるまでは、これまで通りの維持管理を実施する必要がある。 最終処分場の廃止については、県との協議を進め、1年でも早く廃止できる施策を実施していく。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	焼却残さの全量資源化						単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
最終処分場を持っていない本市では、焼却灰の熔融固化処理を継続していくことが必要であるため。	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0				
	実績値	100.0									
	達成率	100.0%									
指標の内容	最終処分場の廃止						単位		指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
最終処分場の廃止に向けた計画を実施したため。	目標値	60.0	70.0	80.0	90.0	100.0					
	実績値	60.0									
	達成率	100.0%									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方											

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---